

LAN接続型デジタルIOユニット ファームウェアアップデートの方法

対応モデル

LA-5P-P/LA-5T2S-P/LA-5T2S/LA-5R

1. 適合機種

弊社 LANIO シリーズ LA-5T2S/LA-5R/LA-5T2S-P/LA-5P-P で利用することができます。

(注意：Version 4 以前の LA-5T2S/LA-5R ではご利用できません。)

2. 使用上のご注意

- ①このプログラムを実行中は LAN ケーブルを抜いたり LANIO 本体の電源を絶対に切らないで下さい。書き込み中に LANIO の電源が切れると、全く動作しなくなる場合があります。
- ②操作されるパソコンと LANIO は同じ LAN のグループ内に接続して下さい。ルーターを越えての遠距離や、通信環境が安定しない無線 LAN に接続して行われる場合、書換えに失敗するおそれがあります。
- ③アップデートを行う LANIO には他のアプリケーションおよびネットワーク機器から接続を行わないで下さい。
- ④ LA-5P-P との入出力延長機能を利用されている場合は、必ず入出力延長機能無効にしてからアップデートしてください。
- ⑤ LA-5P-P の場合アップデート時に XPort の設定を一時的に変更し、アップデート終了後に設定を戻す処理を行っていますので、アップデート終了に確実に設定が戻っているかご確認下さい。
(詳細は取扱説明書の「出荷時の設定」をご覧ください。)
- ⑥ファームウェアは全対象モデルで共通となっておりますので最新のファームウェアをご利用下さい。但し、モデルによっては機能等の変更が無い場合がございます。ファームウェアのバージョンは弊社 HP よりファームウェアバージョン確認プログラムをダウンロードしてご確認下さい。

3. 準備

- ① 弊社ホームページからバージョンアップファームウェアを PC にダウンロードして、そのファイルを解凍し、ファームウェアファイル（拡張子：.hex）を LANIO FIRM.exe と同じフォルダで実行して下さい。
- ② 予めファームウェアを変更する LANIO の IP アドレス及びポート番号を DeviceInstaller などを確認して下さい。
- ③ LANIOFIRM フォルダごと操作されるパソコンの適当な場所にコピーして下さい。インストールする必要はありませんので、不要になればフォルダごと削除して下さい。
- ④ LANIOFIRM フォルダごと操作されるパソコンの適当な場所にコピーして下さい。インストールする必要はありませんので、不要になればフォルダごと削除して下さい。

（ご注意）

LA-5P-P 側面のロータリーディップスイッチを必ず“F”以外に設定し入出力延長機能を無効にして下さい。

4. 実行方法

- ① LANIOFIRM フォルダ内の LANIOFIRM.exe を実行して下さい。
- ② 「IP Address」に予め確認した LANIO の IP アドレスを入力して下さい。
- ③ 「Port」に予め確認した LANIO のポート番号を必要に応じて入力します。
（Port にポート番号は初期値（工場出荷時）の 10003 が入力されていますが LANIO のポート番号と異なる場合は変更して下さい。）

④ [接続] ボタンを押して下さい。

「ファームの書換えを開始しますか？」の確認ダイアログが表示され変更するバージョン等が表示されますので（例：「Ver4→5」）確認後「はい(Y)」ボタンを押します。LANIO へのファームウェアファイルの転送が開始されます。転送が開始されると、パソコンの画面に進捗状況を示す表示が現れます。（ダイアログが表示されない場合は一度 LANIO 本体の電源を入れ直してください。）

⑤ 転送が正常に完了すると、「書込み完了」と表示されます。

これでファームウェアの更新が完了しました。

（ご注意）

書込みの操作が完了するまでの間は、絶対に LANIO の電源を切ったり LAN ケーブルを抜かないでください。もし電源を切ると、プログラムの転送が正常に完了しないだけでなく今まで書き込まれていたプログラムが壊れる場合があります。書き込みに 2 ～ 3 分程かかる場合があります。

⑥ ⑤の転送終了後 [終了] ボタンを押してソフトを終了させ、LANIO の本体の電源を入れ直してください。

※ファームの書換えを開始しますか？」の確認ダイアログが表示されない場合や実行中にエラーが表示され、書き換え失敗 (Ver0) で再度書換えが出来ない場合は、ハードウェアの故障か、何らかの原因でファームウェアが意図せず消去されてしまったか、壊れた可能性があります。この場合は、お買い上げの販売店もしくは弊社までご連絡下さい。

※ XPort の設定が変更されていないか、また LA-5P-P の「ユーザー設定」が変更されていないかご確認下さい。

5. 動作環境

PC : PC/AT 互換機

(Pentium III プロセッサ 500MHz 以上、メモリ 256MB 以上推奨)

OS : Microsoft Windows 日本語 XP/Vista/7/8

6. LANIO ファームウェア転送プログラム Version 履歴

[Version1.02] 2009/9/4

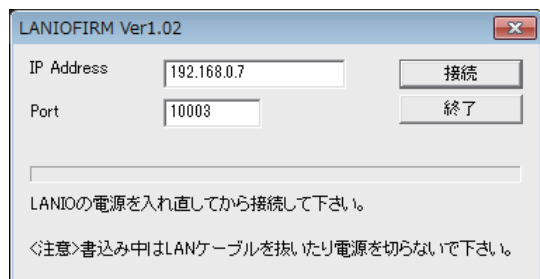
- ・ LA-5P-P に対応 (バージョンアップ時に XPort の設定を一時的に変更)
- ・ ファームウェア Version 6 へのアップデートに対応
- ・ ファームアップデート時のバージョン情報書込みルーチン変更
- ・ Port 設定枠にポート番号が未入力の時、自動的に設定②「IP Address」に予め確認した LANIO の IP アドレスを入力して下さい。

[Version1.00] 2007/4/6

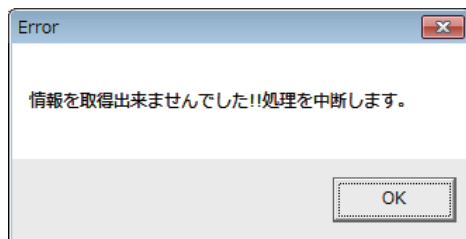
- ・ リリース

7. LANIOFIRM.exe の使用画面

- 1、LA-5P-P の場合はロータリースイッチを必ず『F』以外にしてください。
- 2、電源が入っていない場合は電源を入れて下さい。電源が入っている場合は一度、ロータリースイッチ横のリセットスイッチを押すか電源を再投入して下さい。
- 3、パソコンから LANIOFIRM.exe を起動して下さい。下記の画面が表示されます。
IP Address の部分に LANIO の IP アドレスを入力して下さい。Port は通常 10003 がデフォルトとなっておりますがお客様側で変更されている場合には必要に応じて変更して下さい。入力できたら、『接続』を押して下さい。



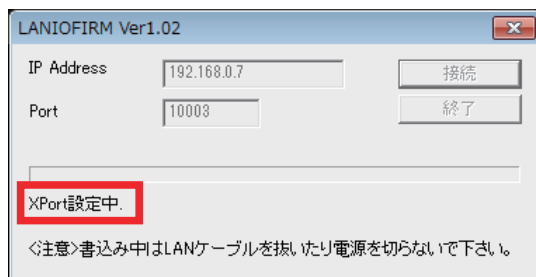
接続できなかった場合には下記のようにメッセージが表示されますので、もう一度、接続状況や環境等に問題ないかをご確認の上、再接続して下さい。



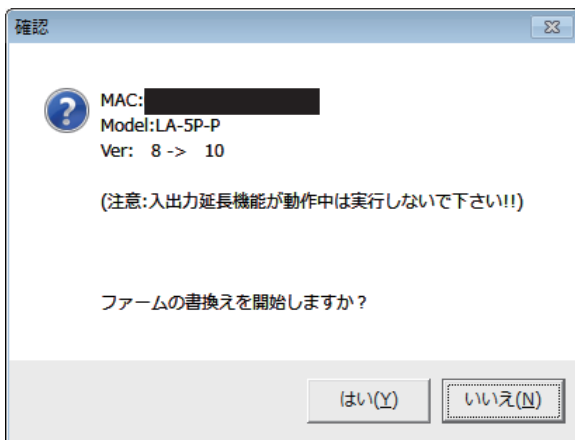
- 4、LA-5P-P の場合は一時的に XPort の設定を変更するため下記のようなメッセージが表示されます。『OK』を押して下さい。



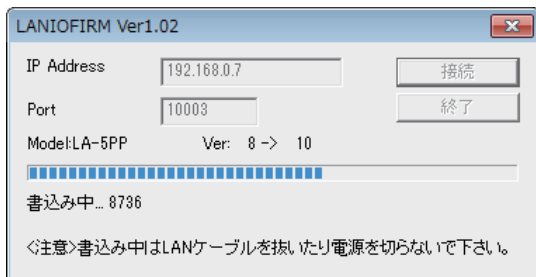
下記のように XPort 設定中と表示されます。



- 5、『ファームウェアの書換えを開始しますか?』と表示されますので『はい』を押して下さい。



- 6、ファームウェアの更新が始まります。
(注意) 決して、LAN ケーブルを抜いたり電源を切らないで下さい。

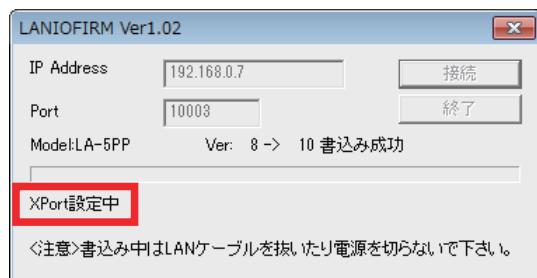
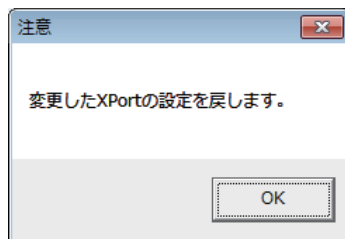


7、『書込み完了』と表示されますので『OK』を押して下さい。

（注意） LA-5P-P は XPort の設定を元に戻しますので終了ではありませんのでご注意下さい。



8、LA-5P-P は最初に変更した XPort の設定を元に戻しますので『OK』を押して下さい。



- 9、下記の画面になりましたら、書き込み終了です。
一度、電源を入れなおして頂き、お客様の使用用途に合わせてご使用下さい。

LANIOFIRM Ver1.02

IP Address 192.168.0.7 接続

Port 10003 終了

Model: LA-5PP Ver: 8 -> 10 書き込み成功

LANIOの電源を入れ直してから接続して下さい。

〈注意〉書き込み中はLANケーブルを抜いたり電源を切らないで下さい。

株式会社 ラインアイ

- 本社 : 〒 601-8468 京都府京都市南区唐橋西平垣町 39-1 丸福ビル5F
tel:075(693)0161 fax:075(693)0163
- 技術センター : 〒 526-0065 滋賀県長浜市公園町 8-49
tel:0749(63)7762 fax:0749(63)4489

URL <http://www.lineeye.co.jp> Email info@lineeye.co.jp

この取扱説明書は再生紙を使用しております。

Printed In Japan

M-23LANIOFU/LA